

別記様式第1号の2 (第3条、第51条の8関係)

(1)
消防計画作成(変更)届出書

(2) 年 月 日

(宛先) (3) 消防署長

防火 管理者

防災

住所(4)

氏名

別添のとおり、防火 防災 管理に係る消防計画を作成(変更)したので届け出ます。

(1)

管理権原者の氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)	(5)		
防火対象物 又は 所在地 建築物その他の工作物	(6)		
防火対象物 又は 名称 建築物その他の工作物 (変更の場合は、変更後の名称)	(7)		
複数権原の場合に管理権原 に属する部分の名称 (変更の場合は、変更後の名称)	(8)		
防火対象物 又は 用途 ^{※1} 建築物その他の工作物 (変更の場合は、変更後の用途)	(9)	令別表第1 ^{※1}	(10) () 項
その他必要な事項 (変更の場合は、主要な変更事項)			
受付欄 ^{※2}	経過欄 ^{※2}		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
 3 ※1欄は、複数権原の場合にあつては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
 4 ※2欄は、記入しないこと。

別記様式第1号の2（第3条、第51条の8関係）

記入例

消防計画作成（変更）届出書

元号〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先) 〇〇消防署長

防火 管理者
防災

住 所 白山市〇〇町〇番地

氏 名 白山 一郎

別添のとおり、防火
防災 管理に係る消防計画作成（変更）したので届け出ます。

管理権原者の氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)	株式会社〇〇 代表取締役 野々市太郎		
防火対象物 又は 建築物その他の工作物 の所在地	野々市市〇〇町〇番地		
防火対象物 又は 建築物その他の工作物 の名称 (変更の場合は、変更後の名称)	〇〇工場		
複数権原の場合に管理権原 に属する部分の名称 (変更の場合は、変更後の名称)			
防火対象物 又は 建築物その他の工作物 の用途 ^{※1} (変更の場合は、変更後の用途)	工場	令別表第1 ^{※1}	12項イ
その他必要な事項 (変更の場合は、主要な変更事項)	防火管理者連絡先 276-〇〇〇〇 従業員数 80名		
受 付 欄 ^{※2}	経 過 欄 ^{※2}		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 3 ※1欄は、複数権原の場合にあつては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
 4 ※2欄は、記入しないこと。

[消 防 計 画 作 成 (変 更) 届 出 書 記 入 要 領]

項 目	記 入 要 領
(1) 作成(変更) 防火 防災	「作成」「変更」のうち、不要なものを横線で抹消します。
(2) 年月日	届け出る日を記入します。
(3) 宛先	当該防火対象物を所轄する消防署長あてとします。
(4) 防火防災管理者 住所・氏名	当該事業所の防火(防災)管理者の住所、氏名を記入します。
(5) 管理権原者の 氏名	1 当該事業所の管理について権原を有する者の氏名を記入します。 2 法人の場合は法人の名称及び代表者の職・氏名を記入します。 【例】 ○○株式会社 代表取締役社長 ○○○○ 3 個人企業の場合は、住民登録してある住所とします。
(6) 防火対象物又は 建築物その他の 工作物の所在地	当該防火対象物(建築物その他の工作物)の所在地を記入します。
(7) 防火対象物又は 建築物その他の 工作物の名称 (変更の場合は、 変更後の名称)	1 当該防火対象物(建築物その他の工作物)の名称を記入します。 2 防火対象物(建築物その他の工作物)の一部を占有して営業している店舗等の場合は、当該防火対象物(建築物その他の工作物)の名称を記入し、店舗の名称、占有する階を()内に記入します。 なお、内部選任で消防計画を一括して作成する場合は、全ての事業所の名称、占有する階を記入します。 【例1】 ○○ビル (キャバレー○○ 地下1階) 【例2】 ××ビル (○○商事(株) 1階～4階、△△(株) 5階・6階) 3 変更届出の場合は、変更後の名称を前例により記入します。
(8) 複数権原の場合 に管理権原に属 する部分の名称	管理権原が分かれている防火対象物の場合、管理権原に属する部分の名称を記入します。 【例】 テナントとして入居しているが、防火管理者の選任及び消防計画の作成は、テナントごとに行うこととなっている場合、そのテナント名を記入します。
(9) 防火対象物又は 建築物その他の 工作物の用途 (変更の場合は、 変更後の用途)	1 当該防火対象物(建築物その他の工作物)の用途を記入します。 【例】 特定用途の複合、学校、事務所 2 防火対象物の一部を占有して営業している店舗等の場合は、当該防火対象物の用途を記入し、占有している店舗等の用途を()内に記入します。 【例】 特定用途の複合 (カラオケボックス)
(10) 令別表第1 ()項	1 前(8)で記入した用途を、消防法施行令(以下、「政令」という。)別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入します。 【例】 (12)項イ、(15)項、(16)項イ 2 防火対象物(建築物その他の工作物)の一部を占有して営業している店舗等の場合は、当該防火対象物の政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分を記入し、占有している店舗等の政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分を()内に記入します。 【例】 (16)項イ(2項二)
(11) その他必要な事 項(変更の場合 は、主要な変更 事項)	1 当該事業所の防火・防災管理者の連絡先の電話番号を記入します。 2 当該事業所の従業員数を記入します。 3 変更届出の場合は、主な変更事由を記入します。 【例】 消防計画の内容変更、用途の変更、建物の増改築による変更、防火(防災)管理者の変更、管理権原者の変更 4 その他届出事項に含まれない特異事項を簡記します。 5 記入内容が多岐にわたる場合は、別紙として添付します。

[添 付 が 必 要 な 図 書]

消 防 計 画 書	当該事業所の実態を踏まえた実効性の高いものを作成します。 作成にあたっては、防火管理講習のテキストなどを参考にします。(不明な点は所轄の消防署へ確認してください。)
-----------	---